

## 平成22年度第12回役員会議事録

日時：平成23年3月26日（土）午前9:30~12:00

場所：すみれが丘会館2階

出席者：荒牧、岸本、坊、戸市、吉田、角田、中山、富岡、加藤、滝澤、水野、石井、栗山、木口、西、尾崎、堂地、本多、男全（信）、福森（記録）

議事：（議長 岸本副会長）

役員会の開始に先立って今回の大震災で被害を受けられた方々に1分間の黙祷を捧げた。

### 1. 役員人事について（岸本副会長）

- 1) 葛城会長から「体調不良により会長職継続困難」との申し出を受け、会長復帰までの間、荒牧副会長に会長代行をお願いする事を全会一致で承認。
- 2) 23年度部会組織変更に伴い現子供部会長の木口氏が体ワ・子ども部会副部長に、現子供部会副部長の西氏が広報部会副部長に、それ以外の部会名称変更のあった部会は現在の部会長・副会長に引き続き部会長・副会長をお願いする事を承認。（人事議題を集約記載）

### 2. 前回議事録について

#### 1) 誤字訂正

8. 「その他」②「青少年補導員」→「少年補導員」

### 3. 連町報告（荒牧会長代行） 要約メモあり。 詳細資料は1F 洋間キャビネットの議事録ファイル

- 1) 23年度「まちの防災組織」活動支援事業について  
23年度交付金申請は会計で処理。
- 2) 東北地方太平洋沖地震への都筑区の対応  
横浜市は義捐金を3/15~4/18の間募集中。  
山田連町の対応：南山田は4月号のお知らせでお願いする。北山田はさくら祭り中止により戻って来る町内会出資金30万円並びに既に始めている会員募金を合わせて寄付する予定との事であり、すみれが丘町内会の対応を協議した。（議事4）

### 4. 「東北地方太平洋沖地震」に対する当町内会の対応（岸本副会長）

（本件は後続の来期事業計画・予算計画の中でも協議されたがここに集約する。）

- 1) 町内会として義捐金に協力する事については全員異議なく賛成。「方法」につき種々の意見が出され、最終に下記の通り承認された。

①4/2日広報で会員全員に「封筒」を用意し広く義捐金の呼び掛けを行う（以下会員呼び掛け方式）。

②それに加えて来年度事業計画を修正のうえ、別途50万円を23年度予算の中から一括拠出し（以下一括拠出方式）、町内会として最大限の義捐金協力を行う。

主な意見は概ね下記の通り。

- ・ 過去に「会員呼び掛け方式」を行ったが、既に募金済みの人もおり一部の組長一会員間で気まずい思いをした事もあるので「一括拠出方式」でやるべきだ。
- ・ 「会員呼び掛け方式」に反対しないが過去の経験から多額は期待できず、来年度事業計画を大幅に下方修正して拠出資金を捻出のうえ「一括拠出方式」を考えるべきだ。すみれが丘町内会としてみっともない事は出来ない。
- ・ 募金は「気持ち」であり「会員呼び掛け方式」で集める事に意義があり、金額の多寡は問題ではない。
- ・ 「会員呼び掛け方式」の事務負担の問題。
- ・ 過去に「会員呼び掛け方式」で強制的印象を与え問題になったケースあり・・・等々。

#### 2) 来年度事業計画・予算案の修正

震災義捐金（一括拠出部分）の来年度事業計画案・予算案の中での取り扱いについて活発な議論がなされたが、最終結論として

- ① 当初から事業計画案・予算案に震災義捐金を織り込んで修正し、23年度予算案の中

に明確に「義捐金 50 万円一括拠出」を支出項目として計上する。

- ② このために事業計画案・予算案を修正して（イ）従来一括拠出方式の年末助け合い募金を会員呼び掛け方式に変更（▲23 万円）（ロ）すみれ夏祭り補助金を来期は中止（▲20 万円）（ハ）既に計画削減を決めていた体ワ・子ども部会予算減額（▲10 万円）が承認された。

主な意見は次の通り。

- ・ 当初より事業計画を修正すべきであり、年末助け合い募金の会員呼び掛け方式への変更、来期に限りすみれ夏祭りへの補助金の中止は当然。（多数の同意見あり。）
- ・ 夏祭りが時期・企画を変更して計画される事もあるから補助金計上は取り止めて、その金額を予備費で計上しては如何か？ これに対しては企画に関係なく来期は補助金を止め義捐金に回すべきとの意見あり。
- ・ 義捐金一括拠出部分は予備費に計上するのではなく、明確に「義捐金」として支出項目に計上すべきであり、これについて総会で異論の出る事は考えられない。（多数の同意見あり。）なお不足の場合は予備費を検討しては如何か。
- ・ 敬老会のお菓子の中止・ラジオ体操の賞品の中止・歩け歩け大会のおにぎり等の中止等々を検討する。

#### 5. 23 年度総会準備関係（福森副会長・岸本副会長） 資料あり

##### 1) 総会開催通知（全 8 ページ）

①23 年度活動計画・行事等計画案並びに 23 年度予算案は、（イ）8 月町内体力測定大会削除、3 月卓球大会削除（ロ）実施日未記入個所補充（ハ）上記震災義捐金拠出に絡む事業計画案・予算案の修正をして承認された。

②なお今後の予算案作成においては、将来の会館新築を展望して極力会館補修積立金にも配慮するようにとの要望事項があった。

##### 2) 総会式次第 承認。

##### 3) 総会の役員役割分担

①新組長宛配布のファイル準備作業は改めて依頼する。②今回はすみれが丘だよりは準備せず計報等必要情報は広報部会が計画中の広報紙初回版で極力補う等を確認し承認。

##### 4) 組長さんへ（組長の仕事）

①7.項の「不幸」を「ご逝去」に修正して承認。

##### 5) 各部会の活動について

①4. 環境衛生部会 1) 「町内のごみ置き場の管理」を「町内のごみ置き場の確認」に修正して承認。

##### 6) 組長の専門部会割り振り 承認。

##### 7) 新組長届け提出未済先について当該ブロック長に提出督促・確認を依頼。

#### 6. 防犯部会報告（戸市防犯部会長）

1) 今年度防犯灯関係予算使用は約 23 万円で、各年度比倍増。昼間に点灯している防犯灯の修理部品が主体。

2) 資源ごみ（新聞）の持ち去り犯の目撃情報あり。→環境衛生部会で「警告チラシ」配布を検討。

3) 車のガソリン盗難が発生している。

#### 7. 防災部会報告（加藤防災部会長）

1) 今回の震災に関連して都筑区庶務課山下課長と面談した。確認事項下記の通り。

①震災関係で都筑区は職員 5 人体制で対応中。

②震度 5 強以上の場合の連絡は行政→小学校・町内会（地域防災拠点委員長）→住民。

③その場合の震度は、横浜市としては気象庁の発表が唯一のベース。

④義捐金はあくまでも自主的なものであるが、地区によっては町内会一括拠出方式も出てきているようだ。現状区では援助の物品を受付ける予定はない。

⑤災害においては「自助」の徹底が柱である事を皆さんに伝えて欲しいとの話があった。

## 8. その他

### 1) まちづくりを考える会の報告 (戸市まちづくり委員) 資料あり

- (1) まちづくりを考える会の解散にあたり、「すみれが丘まちづくりを考える会の活動について(答申)」並びに「まちづくりだより第36号最終号」を各戸配布する事でまちづくり活動の幕引きとする。
- (2) 考察・反省点①面積比率でウエイトの大きい大規模地主へのアプローチ・説明不足②地域外地権者を主体とした郵送回答者比率が低く、無回答者は地区計画に賛同しないものとして集計された事も賛同率が上がらなかった原因。
- (3) 第3回アンケートで賛同率の高かった第1種低層住居専用地域(C地区)のアンケート結果をベースに「緑と光に溢れる すみれが丘～すみれが丘の良好な住環境を守るために～」を活動の足跡として残した。

以上報告につき、一部字句の修正並びに「まちづくりだより最終号」の中の葛城会長投稿記の肩書きを「考える会会長」から「町内会会長」に変更する事で承認。

### 2) 義捐金募集の勧誘状準備作業 (岸本副会長)

- ①3/31日(木) 午前10時～12時 於いて町内会館 複数役員の手伝い決定。
- ②後日の義捐金集計作業はスケジュール確定後改めてお手伝いを依頼する事とした。

以 上

役員・民生児童委員 各位

### 平成23年度第1回役員会開催のご案内

- 日時： 平成23年4月30日(土) 午前9時30分～11時00分  
場所： すみれが丘会館 2階  
議題： 1. 前回議事録確認について  
2. 連町報告について  
3. 23年度町内会総会実施報告  
4. 東北地方太平洋沖地震に対する義捐金結果報告  
5. 防犯部会報告  
6. 防災部会報告  
7. 見直し委員会報告  
8. 更生保護バザー結果報告  
9. その他

\*その他議題や連絡事項がある方は、月番担当議長(福森副会長)まで連絡願います。

\*役員会欠席の方は会場準備担当役員の都倉氏・吉田氏まで連絡ください。

メールのある方はメール連絡をお願いします。

都倉役員のアドレス： tokura@kf7.so-net.ne.jp

吉田役員のアドレス： qq954usc9@fork.ocn.ne.jp